

- 「身体介護中心型」の3級ヘルパーに係る減算の回数割合は、(平成15年4月～6月) 0.31%に減少。
- 新たに減算対象となった「生活援助中心型」は、(平成15年4～6月) 1.05%の減算。

訪問介護の利用回数に占める3級ヘルパー減算の割合

	計	身体介護	複合型		
平成14年4～6月	0.73%	0.48%	1.09%		
7～9月	0.77%	0.50%	1.16%		
10月～12月	0.77%	0.49%	1.17%		
平成15年1～3月	0.62%	0.47%	0.86%		
	計	身体介護	身体+生活	生活援助	通院等乗降介助
平成15年4～6月	0.69%	0.31%	0.72%	1.05%	0.35%
4月	0.70%	0.32%	0.75%	1.08%	0.36%
5月	0.69%	0.31%	0.71%	1.05%	0.34%
6月	0.68%	0.31%	0.69%	1.04%	0.35%

*介護給付費実態調査

(当調査は、当該審査月に保険請求のあった介護給付費明細書等に基づいて集計しており、一般的に当該審査月の前月がサービス提供月である。)

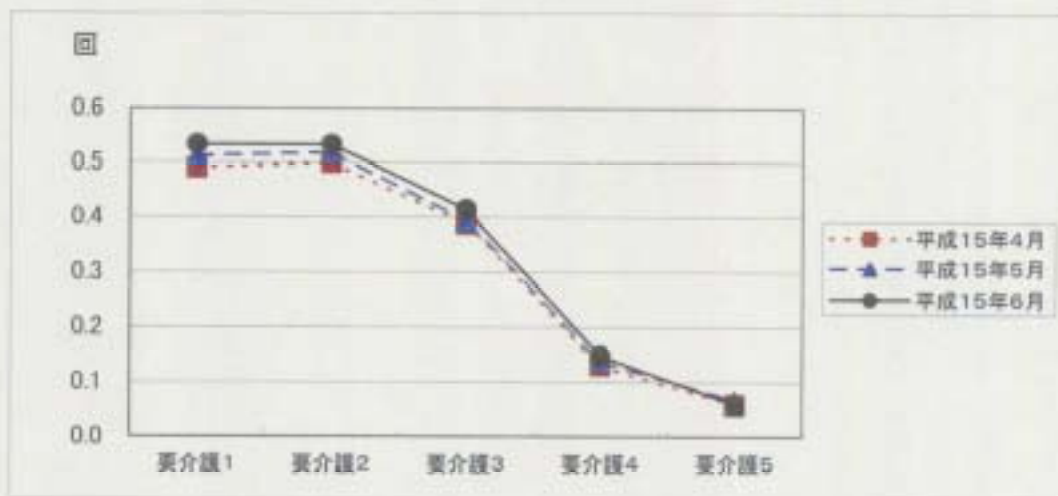
- 「通院等乗降介助」の請求事業所数及び総請求回数は、4月から増加しており、平成15年6月において、請求事業所数約2千か所、総請求回数は約35万回。
- 「通院等乗降介助」の一人あたり平均請求回数は、要介護4、5は、要介護1～3に比べ、低い。
- 「通院等乗降介助」の新設により、30分未満の「身体中心型」の一人あたり平均請求回数が減少。

「通院等乗降介助」の請求事業所数と総請求回数

	平成15年4月	平成15年5月	平成15年6月
請求事業所(か所)	1329	1556	2053
総請求回数(千回)	306	330	348

* 介護給付費実態調査

「通院等乗降介助」で請求されている一人あたり平均請求回数



* 介護給付費実態調査

30分未満の「身体介護中心型」の一人あたり平均請求回数の推移 (一月平均)
(回)

平成14年 4～6月	平成14年 7～9月	平成14年 10月～1 2月	平成15年 1月～3月	平成15年 4月～6月			
				4月	5月	6月	
2.95	3.00	3.05	3.08	2.64	2.65	2.68	2.59

* 介護給付費実態調査

(当調査は、当該審査月に保険請求のあった介護給付費明細書等に基づいて集計しており、一般的に当該審査月の前月がサービス提供月である。)

通所サービス

(通所介護、通所リハビリテーション)

【介護報酬改定のポイント】

要介護者の在宅生活を支援し、利用者の利便性の向上や家族介護者の負担の軽減を図るため、6～8時間の利用時間を超えてサービスを提供する場合や入浴サービス等を評価するとともに、全体として適正化。

【介護報酬改定後の動向】

(通所介護)

○ 一人あたり費用額対前年同期比が(平成15年4～6月)5.0%に推移

サービス提供月	平成14年			平成15年 1月～3月	平成15年			
	4～6月	7月～9月	10月～ 12月		4月～6月	4月	5月	6月
1人あたり費用額 (1月平均) (千円)	55.8	57.4	56.9	55.2	58.6	57.8	59.5	58.3
(対前年同期比)	8.1%	8.4%	5.7%	6.1%	5.0%	4.0%	5.0%	5.9%

(通所リハビリテーション)

○ 一人あたり費用額対前年同期比が(平成15年4～6月)-1.9%に推移

サービス提供月	平成14年			平成15年 1月～3月	平成15年			
	4～6月	7月～9月	10月～ 12月		4月～6月	4月	5月	6月
1人あたり費用額 (1月平均) (千円)	69.1	69.7	68.4	65.4	67.8	67.3	68.6	67.7
(対前年同期比)	-0.5%	0.7%	-1.3%	-1.1%	-1.9%	-3.0%	-1.2%	-1.3%

*介護給付費実態調査

(当調査は、当該審査月に保険請求のあった介護給付費明細書等に基づいて集計しており、一般的に当該審査月の前月がサービス提供月である。)